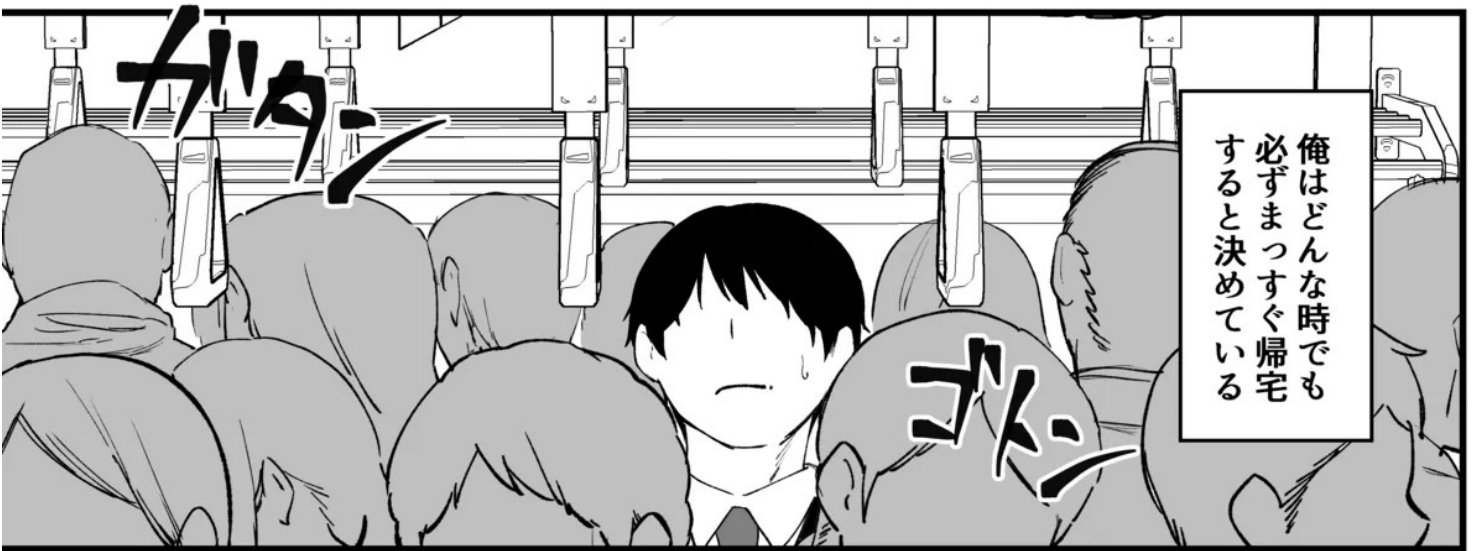




メイドの自快話
ご奉仕 5



帰りを待っている人が
いるからだ

お帰りなさいませ
ご主人様







あ...あ

あ...あ

あ...あ

あ...あ

あ...あ

あ...あ

あ...あ

あ...あ

あ...あ

あ...あ

あ...あ

あ...あ





アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

白濁...
女の射精...

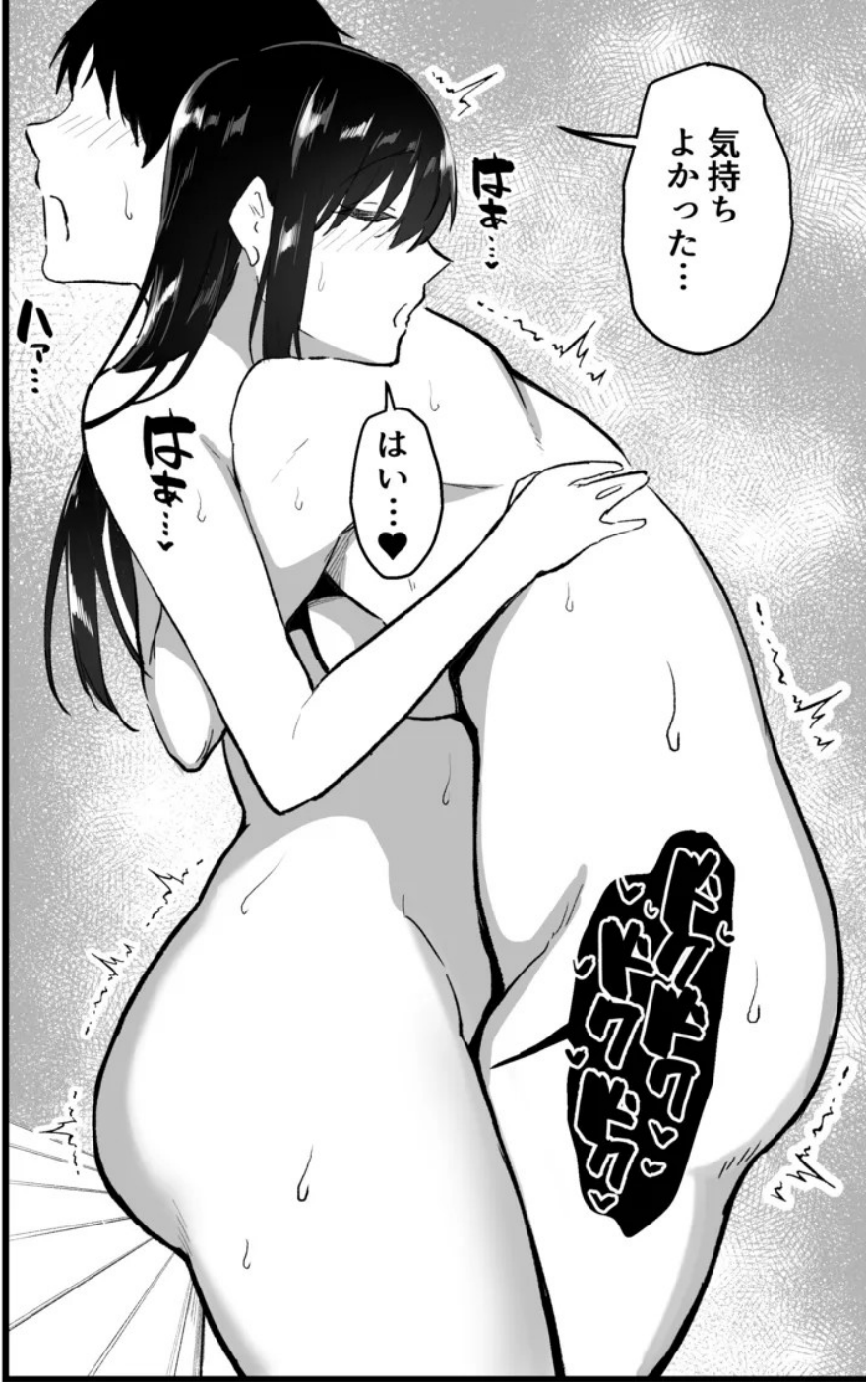
アッ

アッ



白咲さん…
本当にスタイル
いいよな…

胸はおつきくて
でも腰回りは
引き締まってる…



気持ち
よかった…

はい…♡

はぁ…

はぁ…



こんなに
腹出てたっけ…!!



ううん…!!
湯船つがる
何でもない!

…ご主人様
どうかしましたか?



対して俺は…

ホリ、ホリ、

ポツポツ



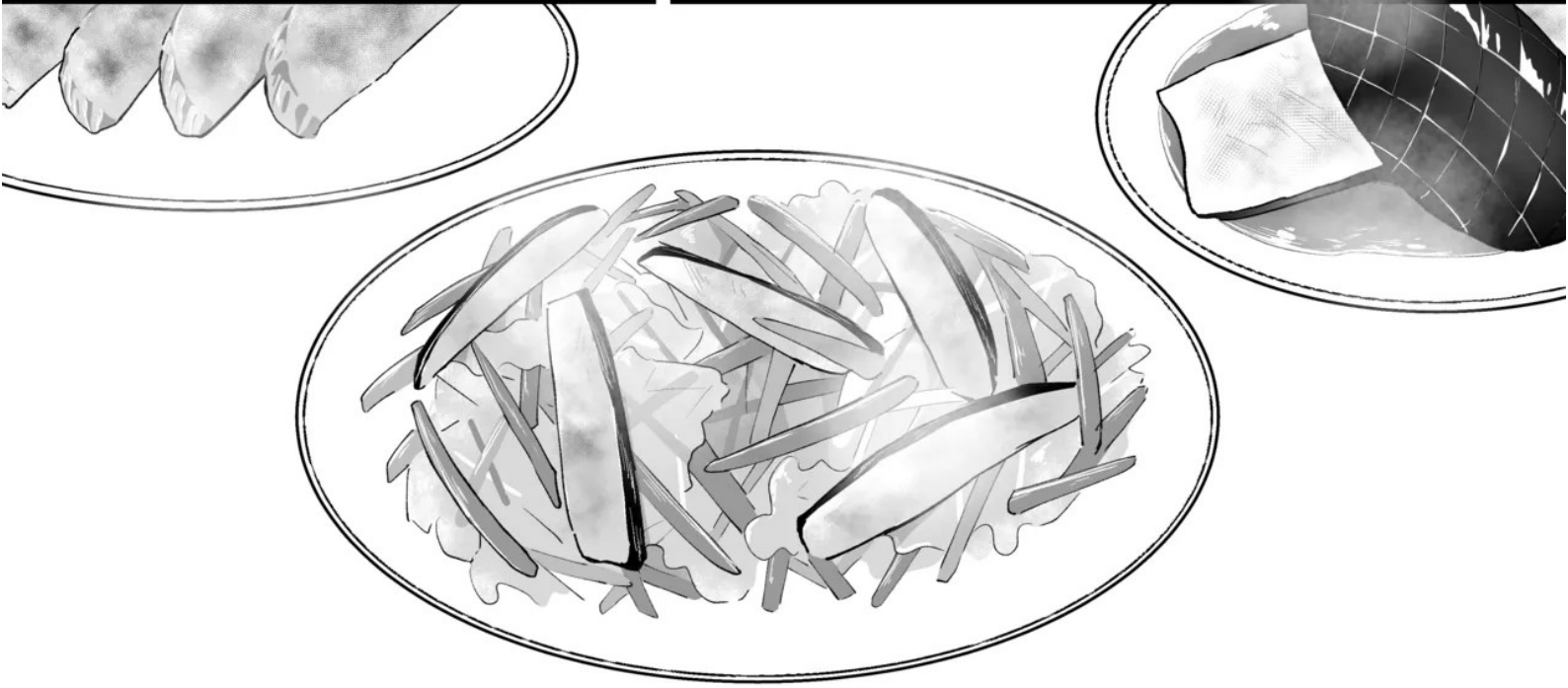
ここ最近
白咲さんに
甘え
すぎて体たらく
だったもんなあ...



よし痩せよう!

白咲さんに
パートナーとして
恥ないように!

まずは禁酒だ!



ビールに
あうもの
ばかり...!

旬のお野菜で
取り揃えて
みました



いやだめだ!
我慢するって
決めたろ!

BEER
PREMIUM
ALC.5% 生ビール



…ご主人様？
どこか具合が
悪いのですか？

いやそうじゃ
なくて…！



ご主人様
お注意いたします

あ…今日は
え…遠慮して
おこうかな？



えっ…と

ちよつと運動不足だし
明日は早く起きて
軽く走ろうかなって



承知いたしました
私もお供いたします

……え？



どうじん公園

翌日

参りましょう
ご主人様

グッ...

う...うん!

めっちゃ気合い
入ってる!

しかし改めてみると
白咲さん...
なんてスタイルなんだ...

そして何より
スポーツウエア姿...
すごくいい!

それに引き換え
俺は...

メリハリのない
カラダ

きれーなん...

いやネガティブに
なっちゃだめだ!

ここから少しずつ
変わってやる!



う……うらら！

5分も走って
いないのに…

白咲さん…すごい
全然つらそうじゃない
いや俺が体力なさすぎる
だけなのか…

ドドド

ドドド



結構カップルで
走ってる人多いな…

ランニングデート
ってやつか



そうだよ！
俺と白咲さんだって
立派にしてるじゃないか！



ご主人様！

ダダ
ダダ
ダダ

おおおおお！



ランニングデート…！
そう思ったら
やる気が増してきた！





…谷間に汗も
滴ってる

…でも髪が少し
乱れて…

ああ…やばい
刺激的すぎて…



白咲さんは
全然余裕そうだな



……



ご主人様？

いやなんでも
ないよ！



ま...ご...

お
うっ白咲さ...

こんなところで...

ああ...

ど...ど...

ど...ど...

ど...ど...

ど...ど...

ど...ど...

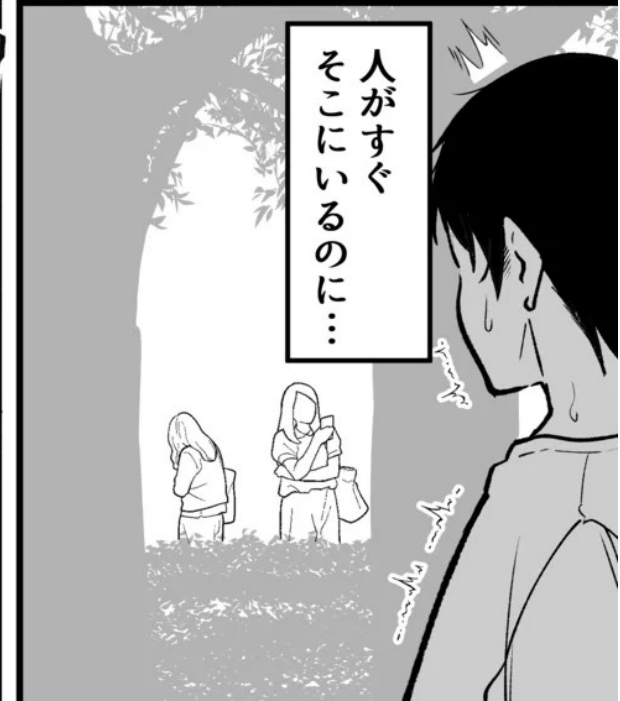
ど...ど...

ム...

ム...



ど...ど...



人がすぐ
そこにいるのに...

でも野外
フェラチオ…!
背徳感で
ぞくぞくする…

あっ
そんな奥まで
一気に…っ

もう射精る…

白咲さん…っ
射精すよ!



では…

私も運動後の
タンパク質補充
できました

はま…

気持ちよかった…

はま…



こちらでご奉仕しても
よろしいでしょうか？

汗で熱気が…！

こんなの…

お尻

顔を埋めてスーハー
するしかない！

あー

んんん

白咲さんの
エッチな汗の臭いと
蒸れ蒸れな熱気が伝わる…っ

ん…
あ…嗅がれるのは
恥ずかしいです…

こんなチンコに
抜群すぎだ！

スー！

スー！

スー！

スー！

んん

ひん

んん

んん

もう…

んん

挿入れるよ…

んん

んん

んん

んん

んん

んん



白咲さんの膣内
最高すぎる…!!



もう外だからとか
関係ない!



白咲さっ...
射精すよっ

Fufufu

Fufufu

Fufufu

Goo~

Goo~

Goo~

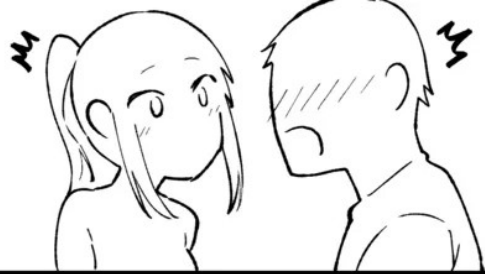
Goo~

Goo~

Goo~

Fufufu

Goo~



ゆうとくん!



じ…自分で
食べられるよ!

はいあーん♥



ありがとう
ゆかおねえちゃん

わあっ!

ごめんねえ♥
遅くなってえ…
これお詫びの
ソフトクリーム♥



はい

帰ろうか…

そんな
ゆうとくんも
可愛いくて好き♥

もう
恥ずかしがり屋さん
なんだからあ!

だって人が
いるところで
こんな…

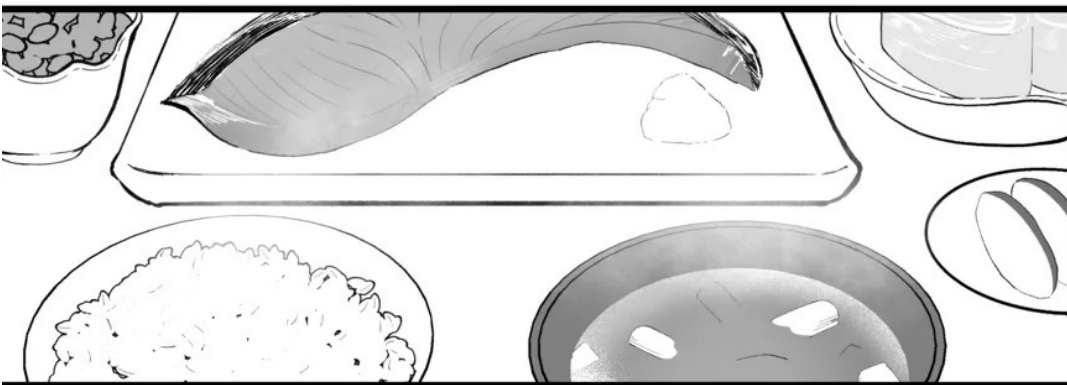
遠慮しなくて
いいのにい!



最初は朝起きることが
苦痛だったけど…



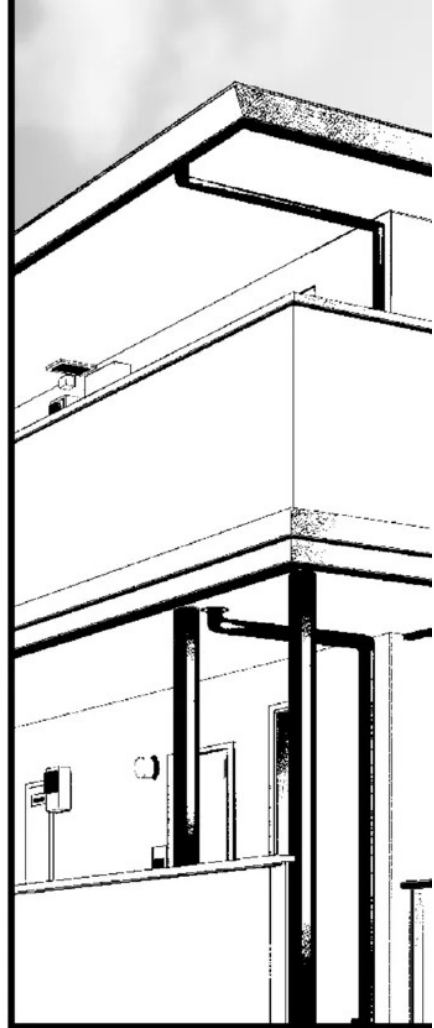
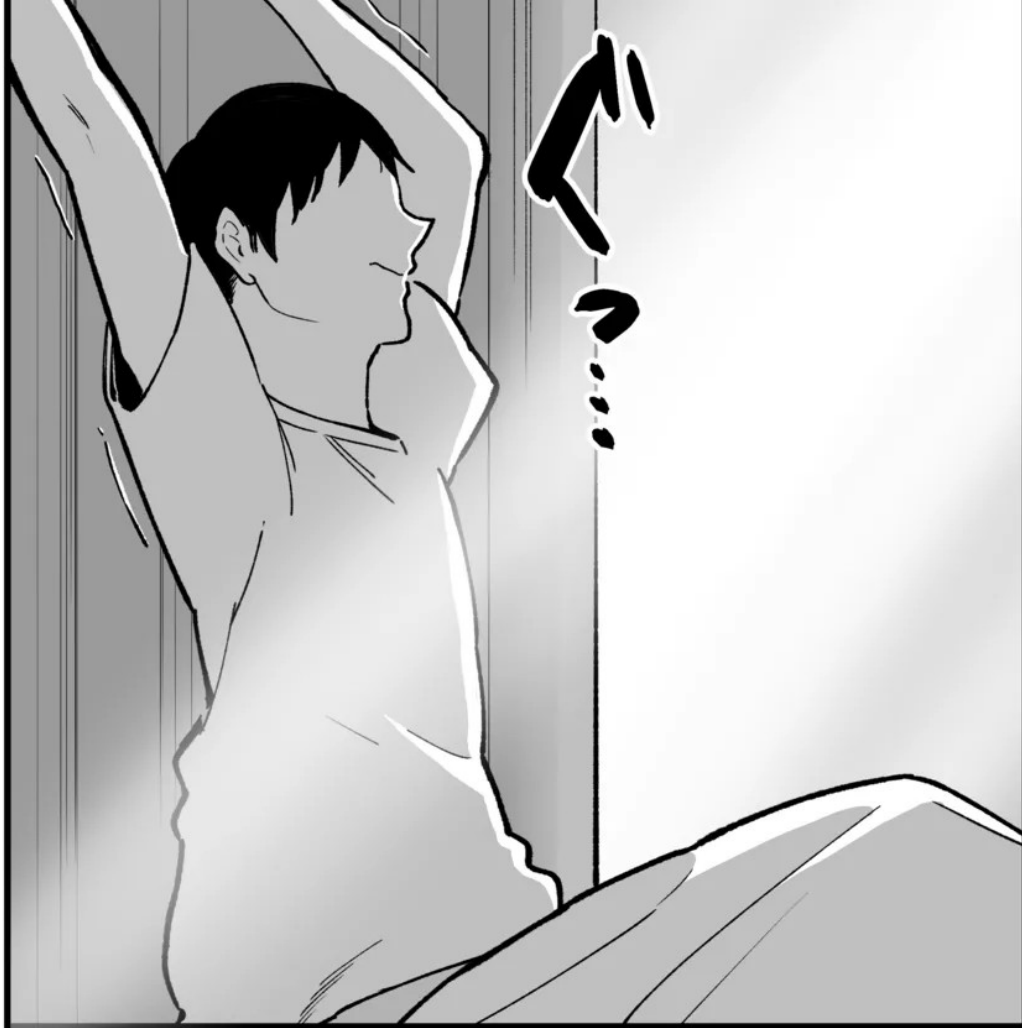
こうして朝活習慣を
始めることになった



少しずつ…



少しずつ前に



おはようございます
ご主人様

おはよう白咲さん



運動を始めてから
ぐっすり眠れて
目覚めがいい…!

今日も走るぞ!



その恰好…

えっ!?

気温が高くなったので
風通しが良い服装に
変更してみたのですが…

…どうでしょうか？

か…かわいい！
めっっちゃいいよ！





萌えに特化した
ミニスカート姿も
最高にかわいい！



従来の西洋的な
古風メイド姿も
もちろんいいけど…

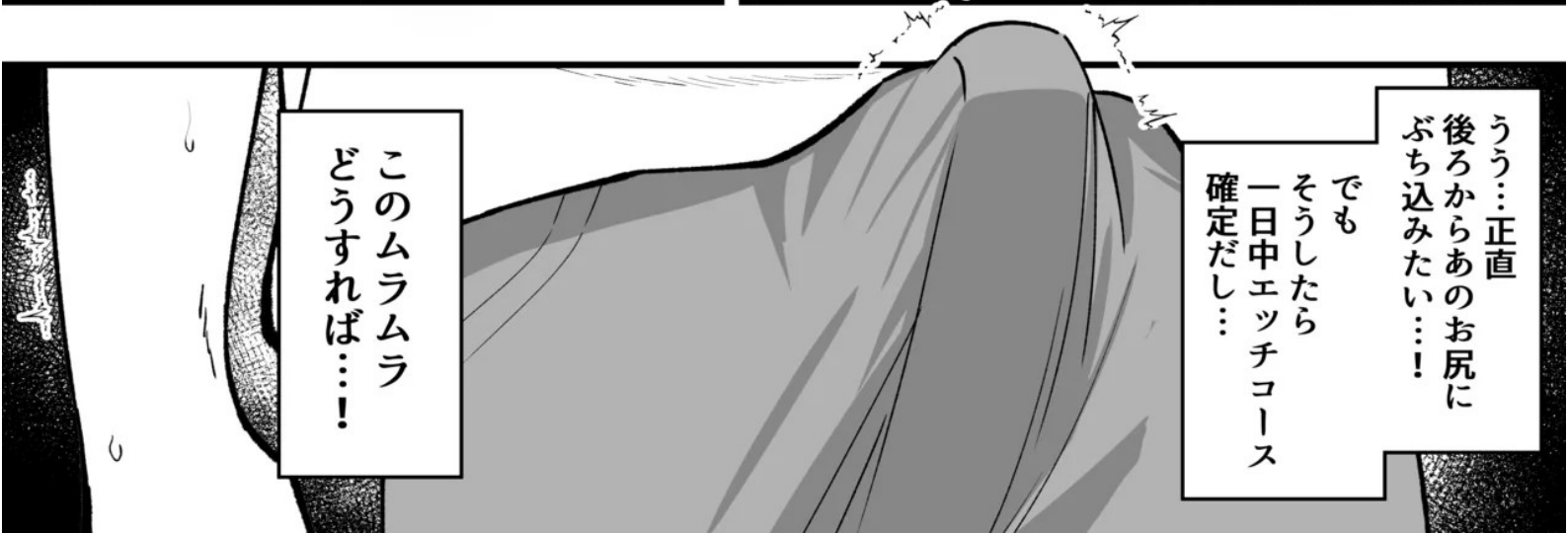


てかスカート
短すぎないか…！



うん…ありがとう

今 朝ごはん
ご用意いたしますね



このムラムラ
どうすれば…！

でも
そうしたら
一日中エッチコース
確定だし…

うう…正直
後ろからあのお尻に
ぶち込みたい…！



いえ、
構いませんが

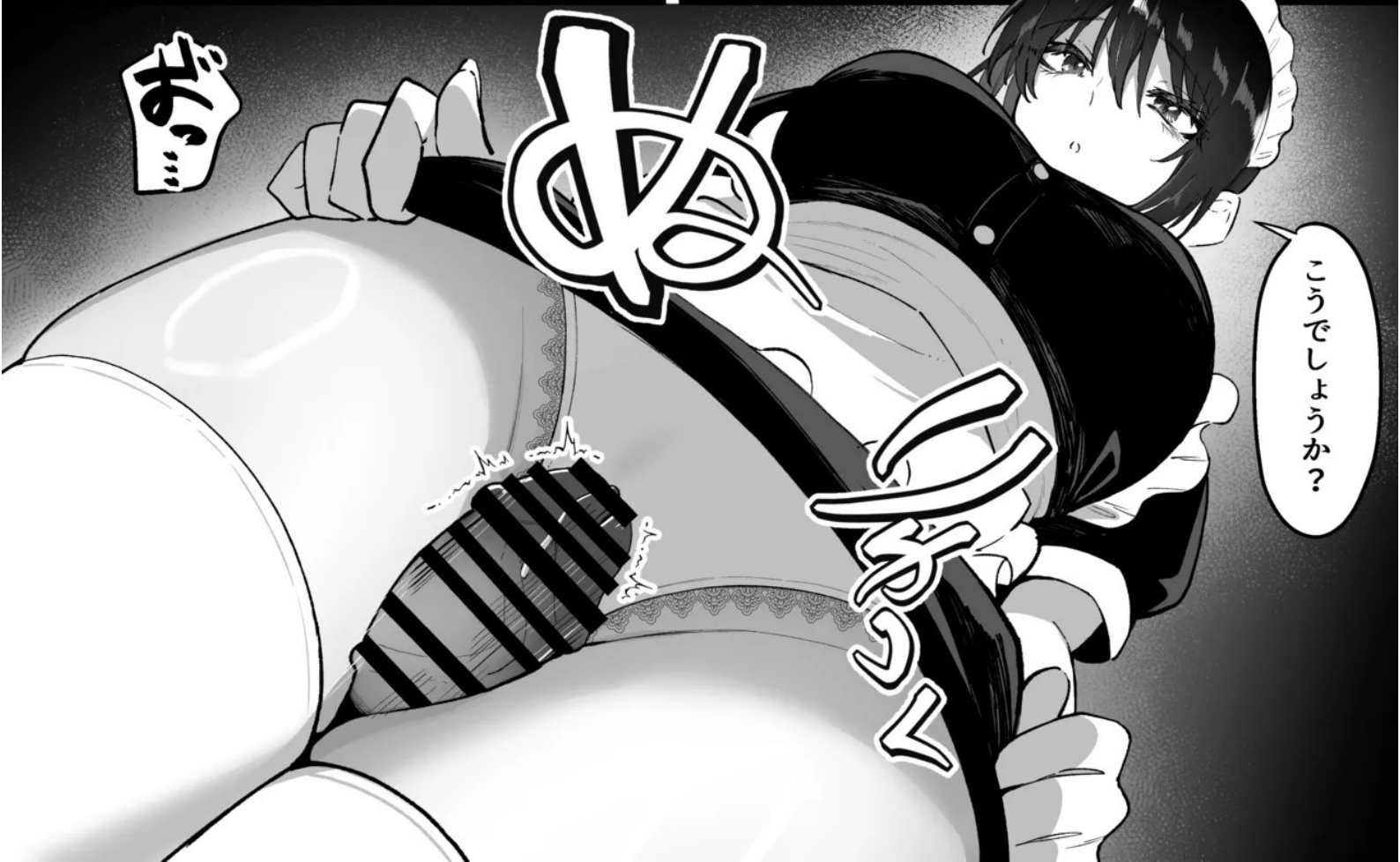
ごめん…
変なお願いして

太ももなら
まだ…
一回だけ



…太もも
ですか？

白咲さん…
太ももで俺の…
挟んでもらって
いいかな…？



お…

ぬ

ん

こうでしょうか？

白咲さんの太もも…

張りがあって
すべすべして予想以上に
気持ちがいい…!!

私の太もも…
気持ち良い
でしょうか？

うん…すごい
気持ちいいよっ

やばい…太ももコキ
侮っていた…!!

しかも我慢汁で
滑りも良くなって





ごめん…
俺の精液が…

はま

はま

はま

はま

綺麗に
しなくては
なりませんね

あっ
ごめんなさい!

ご主人様の：
おちんちん…

こちらで
綺麗にいたします

おちんちん

おちんちん

おちんちん

えっ…
綺麗にするって

それでは
失礼いたします

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

あ…ちんこが
おっぱいに
飲み込まれて…!



これ普通に
パイズリだよ…!



柔らかいおっぱいが
擦れあつてちんこが
扱かれている…!

やばい…
綺麗にするどころか

白咲さん
また…!





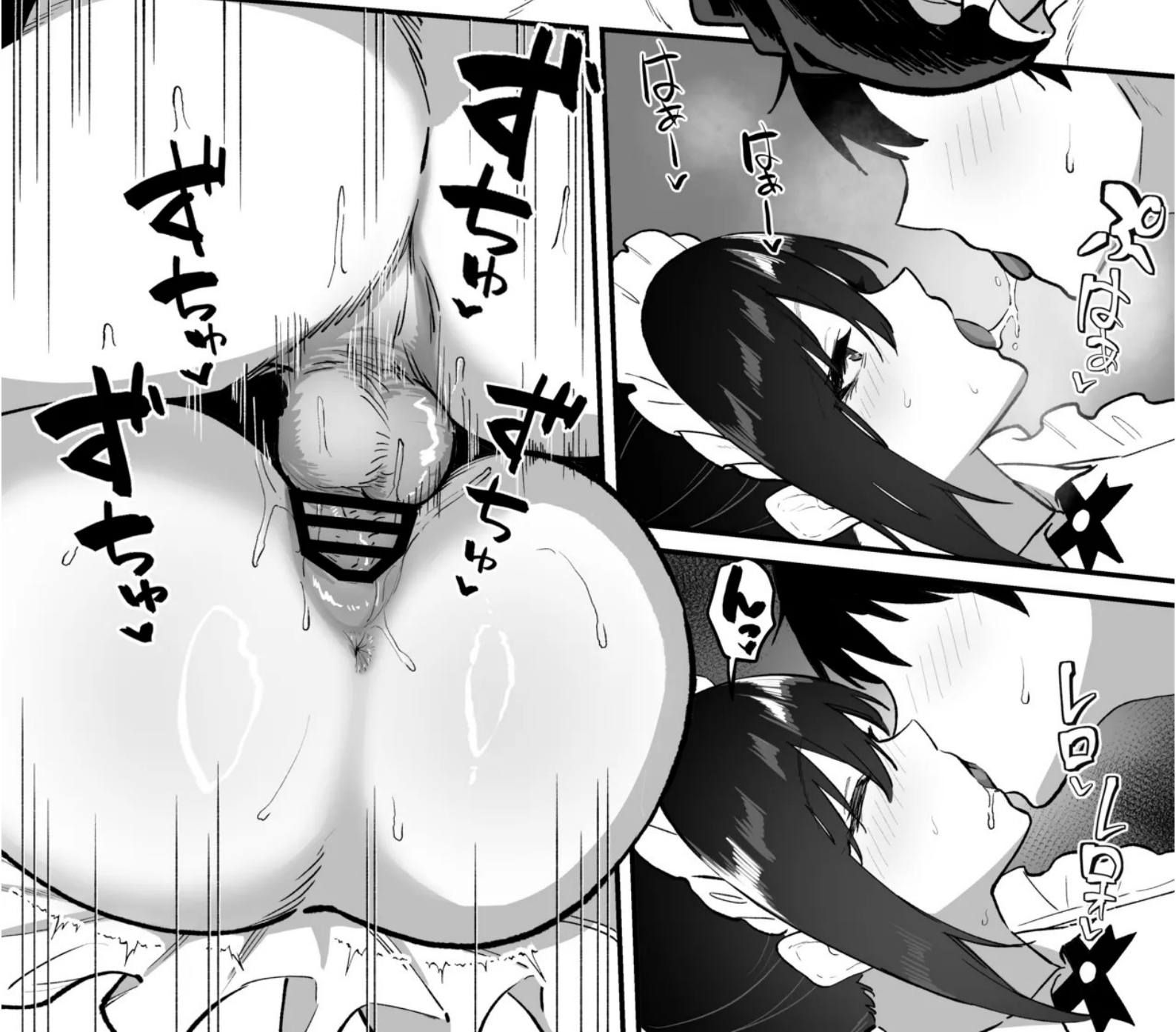
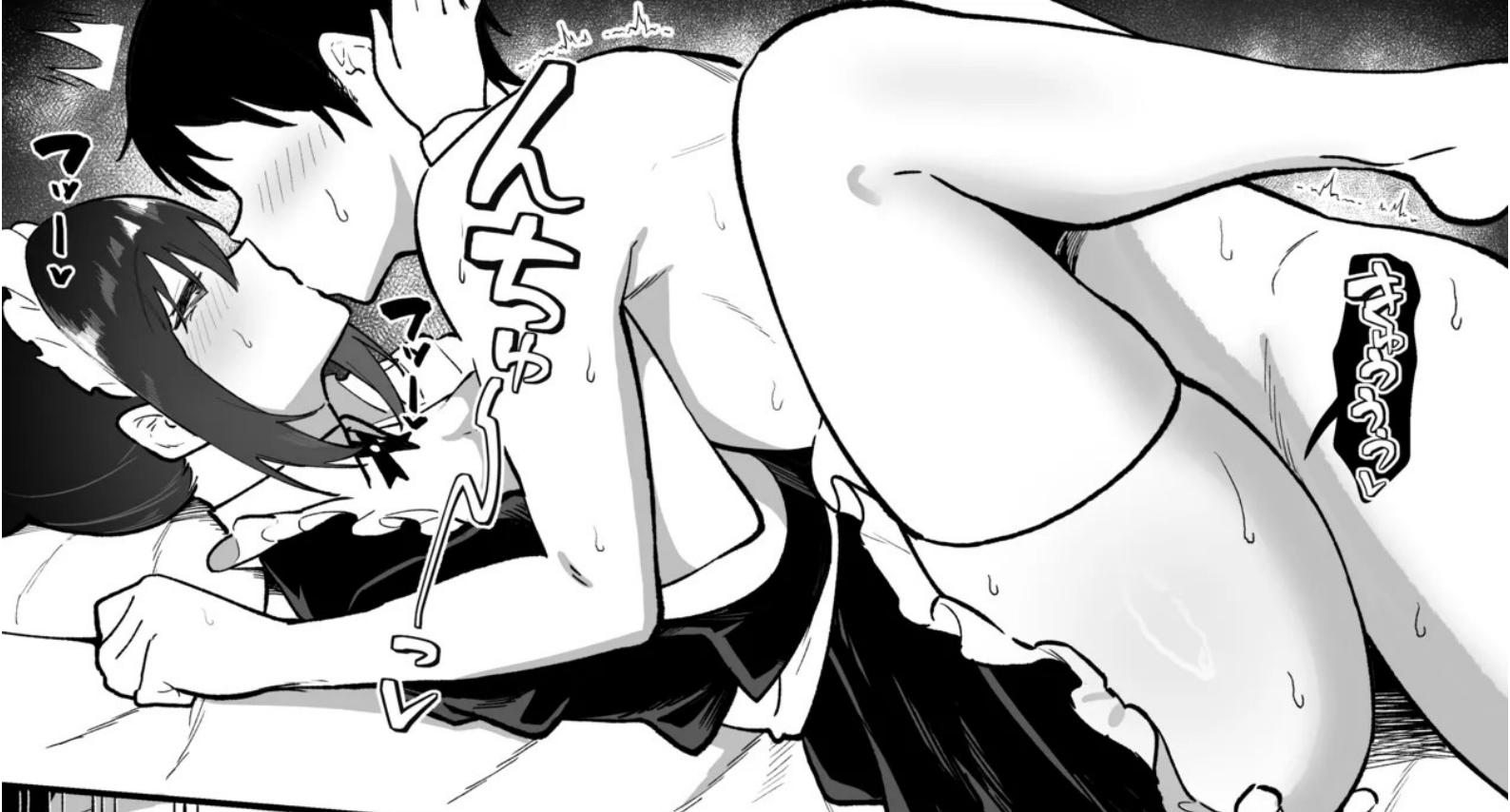


ふふふ

すでに愛液が溢れてる...

ぐちゃぐちゃ

ぐちゃぐちゃ





はぁ...

はぁ...

はぁ...

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

はぁ...
あ...えっと...

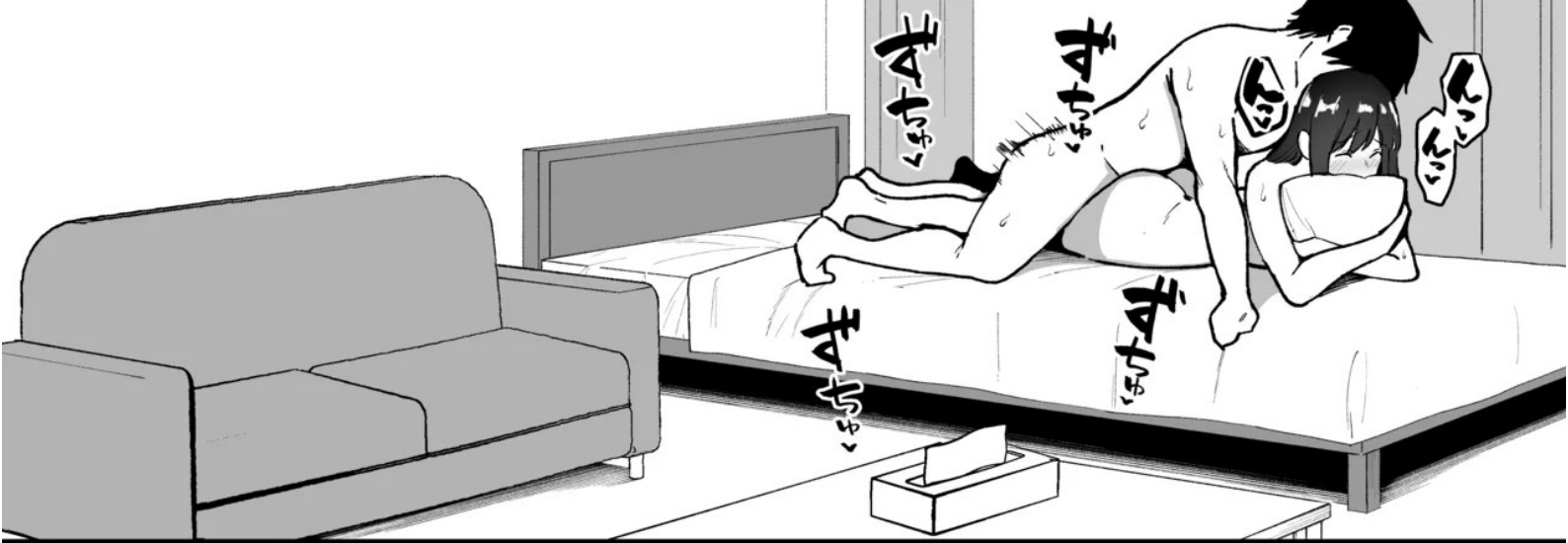
はぁ...

全部出し切れた
でしょうか...?

はぁ...

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん





もうすっかり
日が暮れてるね

もうさすがに
射精ない...っ





…申し訳ありません

私が甘えてばかり
いたせいで
せつかくの日課が…

そんなこと
ないよ

はま…

はま…

はま…

はま…



今日一日
ずっと一緒にいれて
俺…嬉しいし…

……

ご主人様…
まだ…

あれ…?
全部射精したと
思ったんだけど…

ご主人様…

そのまま休んで
いてください…♡

ぐっ







おっぱい

おっぱい

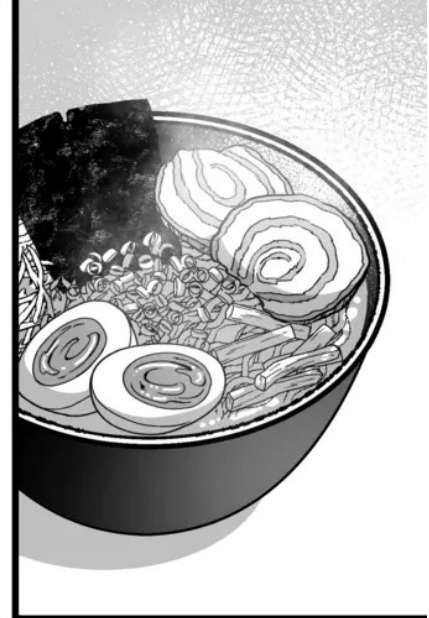
おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい



あとがき！

ご愛読いただきありがとうございます。三食ねるねです！

早いもので「ナースの白咲さん」から始まり、シリーズを通して6作目となりました。改めて読者の方々に感謝です！

前作までは白咲さんの心情についての描写をメインにしていたのですが今回は主人公側に心情にスポットをあてたお話となりました。圧倒的両思いなのですが、まだお互いに距離感がもどかしいです。

次回からは二人がより進展するような形で、ストーリーをお届けしたいです。そのためにもっと絵もストーリーもより洗練されたものに仕上げられるように研鑽を積みます！

後はもっとミニスカートの白咲さんを描きたかったのですが、気づけばすっぽんぽんになっちゃったので、次回作はもう少し風通しが良い姿の白咲さんも描写したいです！

最後のあとがきにまで目を通していただきありがとうございます。
ではまた次回作で！

作者 三食ねるね
Twitter(現X) @sansyokunerune

※この物語はフィクションです。

18歳未満の購入、閲覧は禁止されています。

本作品の無断複製、転載、インターネット上へのアップロードは禁止されています。